

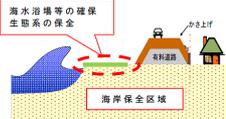
27：見る・食べる・学ぶ、「九十九里といわし」スクール

プログラムの内容

▶江戸時代を境に全国イワシ漁獲量の1/3まで拡大した九十九里イワシ漁を、地理・漁師・加工・流通・イワシの特徴を含めて見て・食べて・学びます。イワシ漁に関わる海洋資源が九十九里地域を盛り上げた理由や社会貢献の姿を考え、自身の暮らす地域での魅力も発見する力を身につけよう！

対象となる【SDGs「17の目標（ゴール）と169のターゲット」】

- ▶ゴール2（ターゲット 2-4）：飢餓をゼロに
- ▶ゴール4（ターゲット 4-4）：質の高い教育をみんなに
- ▶ゴール8（ターゲット 8-2,8-3,8-9）：働きがいも経済成長も
- ▶ゴール9（ターゲット 9-4）：産業と技術革新の基盤を作ろう
- ▶ゴール11（ターゲット 11-6）：住み続けられるまちづくりを
- ▶ゴール13（ターゲット 13-1,13-3）：気候変動に具体的な対策を
- ▶ゴール14（ターゲット 14-all）：海の豊かさを守ろう



九十九里浜
護岸環境

事前学習

- ▶事前学習シートを利用して下記項目を調べる。
 - ・地理、気候など九十九里の環境を想像する。
 - ・九十九里の生活や文化を予想する。
 - ・いわしの特徴や特性、漁業と産業を想像する。



いわし資料館

現地学習

- ▶見学を中心に学び、事前の予想との違いを発見する。
- ▶複雑で多岐に渡る「海洋資源を活かした地域産業」を、SDGsのテーマを活用して考える。
- ▶伝統的な御膳の体験や保存食の可能性を考える。
- ▶自身の暮らす町にあてはめて考える準備をする。
- ▶加工場見学・講話を通じて、いわし漁を理解する。



いわし加工場
(なかみち水産)



いわし御膳
いわしの保存食

事後学習

- ▶九十九里のいわし文化の発展と変化の理由を考え、どうしたら文化や伝統を受け継げるか考える。
- *サンライズ九十九里にて展示公募対応検討可能
- ▶自身の暮らす地域社会に影響している文化や業態を見つけ、持続可能な発展モデルを考える

プログラムのポイント！



受入人数	1組30名～
受入可能時期（休業日）	随時・応相談
受入可能時間	応相談
体験時間	4時間程度 (食事込・応相談)

対象	小学生・中学生・高校生
1人/1回 当たり料金	4,000円～（講話謝礼、昼食込）
備考(雨天対応等)	雨天対応可能

▶問い合わせ

名称：国民宿舎サンライズ九十九里
 担当：山岸 正和/ 熊田 淳
 住所：山武郡九十九里町真亀4908
 TEL：0475-76-4151
 営業時間 8:00～21:00（受付時間）
 休館日 無休